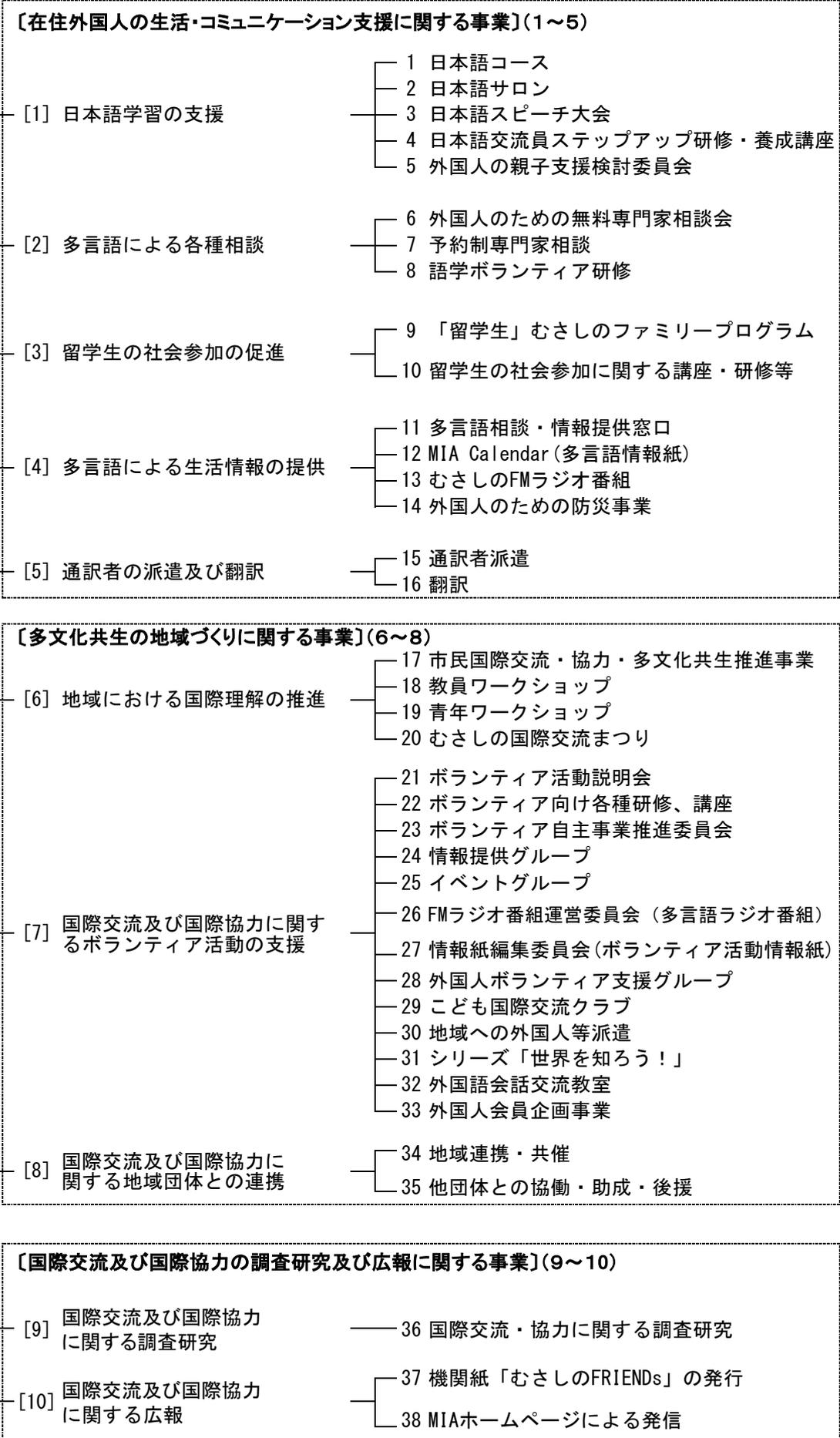


平成 30 年度事業計画書
平成 30 年度収支予算書兼
資金調達及び設備投資の見込

平成 30 年 3 月

公益財団法人武蔵野市国際交流協会

事業・組織体系図



【公1】 地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在住外国人の支援に関する事業

第1 事業方針

1. 背景

当協会は、平成元年10月に任意団体として設立されて以来29年目を迎えました。その間、平成22年4月1日に全国の国際交流協会に先駆けるかたちで東京都より公益認定を受け、公益財団法人武蔵野市国際交流協会として新たな飛躍へのスタートを切り、二度の財団法人適格化検査を受け現在に至っております。武蔵野市、関係諸団体そして協会会員ボランティアの皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝する次第であります。これからも多様な文化・特性の人々が互いを尊重し共に暮らす社会の実現に向けて、市民主体の活動を続けていきます。

当協会は、平成30年度につきましても、公益財団法人として社会的信用性を高める努力を行っていくため、常に組織体制を整え、時代の変化や市民ニーズを的確に把握し、反映させた公益事業を展開しながら、国際平和に寄与する開かれたまちづくりを目指す努力をしていきます。

2. 重点事項

平成30年度は、以下に記載の特徴的な事業について取り組みをしていきます。

当協会は、言語や異文化理解についての専門性を活かし、武蔵野市やボランティア、市民団体などと協働して、国際交流の推進、外国人住民への対応や多文化共生のための事業を実施しています。市内在住の外国人住民は、平成元年（1989年）の協会設立当時1,686人でしたが時代とともに増加しました。東日本大震災の影響により減少傾向もありましたが現在では2,995人（平成29年10月1日現在）に達しております。今後は平成32年（2020年）東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として地域の国際化に対する機運が高まり、外国人住民がさらに増加することも見込まれ、今まで以上に多文化共生社会実現に向けた事業に取り組んでいきます。

(1) 多様な団体などとの連携・協力について

ア 武蔵野市や他の近隣自治体及び他の国際交流団体などと共催あるいは後援などにより、国際交流に関する事業へ積極的に取り組みます。

イ 多様化するニーズに対して、当協会が持つ人的ネットワーク・情報・ノウハウを活かし、また、他の国際協力・国際交流団体、地域団体、教育機関などとの連携を一層強化して、サービスの向上、事業基盤の充実に取り組んでいきます。

(2) 協会認知度の向上について

市民生活に密着した各種事業を展開し、当協会の存在価値を高めるとともに、機関紙「むさしの FRIENDs」、ホームページなど広報媒体の活用やマスメディアを通じ、広く協会の実績や果たしている役割をアピールし、認知度を高めていきます。

(3) 市民向けルーマニアに関する講座の開催について

2020年（平成30年）に開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向けて武蔵野市はルーマニア国のホストタウンとして登録されました。武蔵野市ルーマニアホストタウン懇談会（座長：MIA川口博久理事長）における市民周知活動・文化交流プログラムに関する提起事項を受け、平成30年度は、協会主催にて市民向けにル

ーマニアに関する講座を開催します。ルーマニア語や文化・社会等に親しむ講座の形態で、武蔵境地域以外でも開催することを想定しています。

その他事業について、具体的には、「2. 事業計画」に記載のとおり、各種事業の充実を図り外国人支援及び多文化共生の推進、地域活性化を目指し、市民参加・会員ボランティアの参加・協力を得ながら事業展開を推進していきます。

3. 組織運営

当協会の組織・財政・職員の人材育成については下記のとおり取り組んでいきます。

(1) 組織について

ア 市の国際交流行政の補完・代替機関として、多文化共生社会実現に向けた事業を行っていきます。

イ 事業を進めるに当たっては、人、情報、資金などの経営資源をより有効に活用するため、関係機関・団体と連携、協働しながら事業を効率的、効果的に推進するとともに、行政各分野との連携、協力も積極的に行っていきます。

ウ 組織運営の強化については、変化する社会情勢を分析し課題を把握できる能力を涵養し、高いモチベーションをもって意欲的に業務を遂行できる人材育成に努めます。また、事務局会議などを通じ、組織目標や課題、情報の共有化を図っていきます。

(2) 財政について

当協会の財政状況は、収入面では収益事業を実施しておらず、収入の大半を市補助金に依存し、自主財源比率は、6.1%となっています。自主財源の主なものは、事業収入、会員会費、ホームページ掲載の有料広告などです。外国人住民の増加により、協会の役割は増しており、多様なニーズに応えていく必要があり、職員一人ひとりが、費用対効果を念頭に、経費の節減、合理化に努めるほか、事業収入、会員会費、ホームページ掲載の有料広告などの自主財源の増加を図るよう努めていきます。

(3) 職員の人材育成について

事業を運営していくにあたり担当職員の役割は重要であり、よりよい事業運営を行うため職員としての力を養う必要があります。計画的な研修を実施するため「職員研修要綱」に基づき、職員研修、他機関への視察、他機関職員との情報交換などを積極的に行うと共に専門知識や経験を十分に有する有識者を講師として招聘し、常に職員の意識、能力を充実させることに努力し、さらに一層の職員の意識の向上を図っていきます。

事業名	概要	備考
3. 日本語スピーチ大会	<p>テーマを設定した活動として4～5回を1コースに日本語交流員の自主企画事業として実施</p> <p>対象：日本語習熟度が中級レベル以上の外国市民</p> <p>定員：10名程度</p> <p>参加費：1,000円/1コース</p> <p>期間：年1回年度末開催予定</p> <p>内容：外国人市民の意見発表の場としてまた市民の異文化理解の場として日本語交流員の自主企画事業で開催</p> <p>対象：登壇者：外国人市民</p> <p>定員：10名程度</p> <p>参加費：無料</p>	
4. 日本語交流員ステップアップ研修・養成講座	<p>期間：日本語交流員ステップアップ研修・養成講座を隔年実施。</p> <p>内容：日本語交流員として日本語コースの運営に関わるうえで必要な知識を学ぶため日本語交流員養成講座と既活動交流員のステップアップ研修を隔年実施</p> <p>対象：日本語交流員志望者</p> <p>定員：50名</p> <p>養成講座参加費：10回1コース：6000円</p> <p>ステップアップ研修参加費：無料</p>	日本語交流員ステップアップ研修・養成講座は隔年実施で平成30年度は「日本語交流員養成講座」を実施する。
5. 外国人の親子支援検討委員会	<p>日本で子育てをする外国人の親及び日本のシステムの中で育つ日本語を母語としない子どもを支援 (外国人のための高校進学ガイダンス)</p> <p>期間：年1回</p> <p>内容：日本の高校へ進学希望者及び保</p>	

事業名	概要	備考
	<p>護者に対し、受験システム、学校システム、高校での生活の紹介</p> <p>対象：日本語を母語としない親子 定員：100名</p> <p>(外国人小中学生のための学習支援コース、外国人児童及び生徒学芸会と親子交流会)</p> <p>期間：学習支援は毎週水曜日、学芸会・交流会は年1回</p> <p>内容：学習支援、外国人児童・生徒学芸会&親子交流会</p> <p>対象：学習支援・学芸会は日本語を母語としない児童・生徒、交流会は日本語を母語としない親子</p> <p>定員：外国人小・中学生のための学習支援コース：Ⅰ期（5月～7月）Ⅱ期（10月～12月）Ⅲ期（1月～3月）、各期とも毎水曜日（午後）10回開催、10名程度、学芸会：15名、交流会：50名</p> <p>参加費：外国人小・中学生のための学習支援コース：600円、ガイダンス：1家庭300円（資料代）、学芸会&交流会：無料</p>	
<p>[2]多言語による各種相談 498千円</p> <p>6. 外国人のための無料専門家相談会</p>	<p>期間：年1回開催予定</p> <p>内容：語学ボランティアと弁護士などの専門家が全員待機し予約不要の法律、労働、心理、年金などの相談会を実施。都内全域で開催されている「都内リレー専門家相談会」の一環としてかつ専門家と語学ボランティアが一堂に会する形式として開催</p> <p>対象：外国人相談者</p>	

事業名	概要	備考
<p>7. 予約制専門家相談</p> <p>8. 語学ボランティア研修</p>	<p>定員：無 参加費：無料</p> <p>期間：原則、毎月第4土曜日開催予定 内容：予め電話予約を受けて、相談内容に応じて専門家と語学ボランティアをアレンジし、MIAの事務所で相談に応じる。</p> <p>対象：外国人相談者 定員：各回4名程度 参加費：無料</p> <p>期間：随時 内容：相談案件の複雑化に対応するため、基礎講座、ステップアップ講座などの語学ボランティアの研修（オリエンテーションを含む）を実施</p> <p>対象：語学ボランティア 定員：25名程度 参加費：無料</p>	
<p>[3] 留学生の社会参加の促進 487千円</p> <p>9. 「留学生」むさしのファミリープログラム</p> <p>10. 留学生の社会参加に関する講座研修など</p>	<p>期間：原則、年2回（4月、10月）募集予定、1年間 内容：近隣の大学と連携し、留学生と地域の家庭がホームビジットを基本に1年間交流するプログラムを実施。参加者向けには、交流会、講座、懇談会などを適宜無料で実施。</p> <p>対象：近隣大学の留学生、地域の家庭 定員：各回50組程度 参加費：無料</p> <p>期間：年2回程度 内容：参加者向けに講座、懇談会など</p>	

事業名	概要	備考
	<p>を適宜実施。</p> <p>対象：「留学生」むさしのファミリープログラム参加者</p> <p>定員：30名</p> <p>参加費：無料</p>	
<p>[4] 多言語による生活情報の提供 3,037千円</p> <p>11. 多言語相談・情報提供窓口</p> <p>12. MIA Calendar (多言語情報紙)</p> <p>13. むさしのFMラジオ番組</p> <p>14. 外国人のための防災事業</p>	<p>期間：通年</p> <p>内容：外国人が必要とする医療機関案内、防災知識、市内の催し物などの生活情報を、コミュニティラジオ(番組)、情報紙、協会ホームページなどの媒体により多言語で提供。語学ボランティアが多言語で相談の受付や情報提供を行う。</p> <p>内容：外国人向け情報紙。日本語、英語、中国語、スペイン語の多言語で作成。外国人会員、関係団体、市各施設の窓口に配布 年4回発行、2,600部</p> <p>期間：月～金と月1回土曜日</p> <p>内容：「NEWS from MIA」月～金の5分番組、及び「MIA プラザ」月1回土曜日に30分トーク番組放送</p> <p>対象：外国人市民</p> <p>期間：随時</p> <p>内容：外国人のための防災委員会を中心に防災に関する外国人への啓発活動を実施。災害時に対応できるように防災研修を実施。また、災害時における外国人支援</p>	

事業名	概要	備考
	<p>について武蔵野市と締結した「災害時における外国人支援活動に関する協定書」に基づき市の総合防災訓練及び防災ボランティア訓練などの訓練に参加し、連携・協力を促進。</p> <p>また、外国人住民が災害弱者とならないよう、どのような支援が可能か、環境づくりができるか、模索・検討しながら事業を行う。</p>	
<p>[5] 通訳者の派遣及び翻訳 525 千円</p> <p>15. 通訳者の派遣</p> <p>16. 翻訳</p>	<p>期間：随時</p> <p>内容：医療・教育・行政窓口・法律相談に関する通訳派遣及び翻訳依頼に対し語学ボランティアに個別依頼しボランティアができる範囲での通訳及び翻訳活動を実施。</p> <p>通訳費用：2 時間以内 8,000 円</p> <p>翻訳費用：A 5 判用紙 1 枚以内 5,000 円</p>	

[多文化共生の地域づくりに関する事業]

事業名	概要	備考
<p>[6] 地域における国際理解の推進 2,414 千円</p> <p>17. 市民国際交流・協力・多文化共生推進事業</p>	<p>期間：年 2～3 回開催</p> <p>内容：国際理解、国際平和、多様な文化などについて市民に理解を深めてもらえるような市民講座を開催</p> <p>平成 30 年度は武蔵野市ルーマニアホストタウン事業の主旨に鑑み、市民向けにルーマニアに関する講座を開催する。ルーマ</p>	

事業名	概要	備考
<p>18. 教員ワークショップ</p> <p>19. 青年ワークショップ</p> <p>20. むさしの国際交流まつり</p>	<p>ニア語や文化・社会等に親しむ講座の形態で、武蔵境地域以外でも開催することを想定している。</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民 定員：20名程度 参加費：無料</p> <p>期間：— 内容：— 対象：— 定員：— 参加費：—</p> <p>期間：年2～3回 内容：大学生をはじめとする地域の青年を対象に国際理解や多文化共生の学びの場としての国際理解講座を開催する。また、地域の大学や学生ボランティア等と協働してイベントや講座を開催</p> <p>対象：大学生、地域の青年 定員：20名程度 参加費：無料</p> <p>期間：年1回、11月の何れかの日曜日に開催 内容：MIAの活動を広く一般市民に周知し、より多くの市民に活動に参加してもらえるよう家族ぐるみで楽しめる交流の場として年1回開催。会員、外国人会員、当日ボランティアなどにより運営されNGO、NPO、地域商店街、政府系機関、大学などの協力を得て多文化共生のまちづくりに</p>	<p>教員ワークショップ、夏期教員ワークショップは平成29年度で事業を一度終了</p>

事業名	概要	備考
23. ボランティア自主事業推進委員会	<p>対象：会員ボランティア 定員：30名程度 参加費：1,000円程度</p> <p>期間：年4回開催 内容：会員の自主的な活動を推進するため各自主事業グループ代表、会員の推薦する委員などによって構成される委員会で会員から申請される新規事業の検討・承認・推進やボランティア間の情報交換</p> <p>対象：会員ボランティア 定員：16名</p>	
24. 情報提供グループ	<p>内容：「情報提供グループ」は、活動メンバーが減ったことや情報収集の多様化などによる情報コーナーの利用回数が漸減したためより有効な活動について検討することにして平成23年度で活動を一度終了した。</p>	
25. イベントグループ	<p>内容：外国人会員企画事業であるシリーズ「世界を知ろう！世界の人とふれあおう！」の準備、実施のためのサポートを中心に活動</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
26. FMラジオ番組運営委員会（多言語ラジオ番組）	<p>内容：むさしのFMラジオ番組(多言語)における「NEWS from MIA」の原稿作成、翻訳、収録及び「MIAプラザ」の出演など運営を担当。</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
27. 情報紙編集委員会	<p>内容：MIAのボランティア活動の状況</p>	

事業名	概要	備考
28. 外国人ボランティア支援グループ	<p>を編集委員会が取材・編集・印刷し「MIA Volunteer News」を発行（年4回、1,100部発行）</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
29. こども国際交流クラブ	<p>内容：MIA 登録外国人がボランティアとして自国の文化を紹介する際（外国人会員自主企画事業など）の実務面のサポート。</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
30. 地域への外国人など派遣	<p>期間：随時、年10回開催予定</p> <p>内容：3歳からのこどもと親対象の国際理解プログラム。</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：18名程度</p> <p>参加費：お料理コース：1組2,000円</p>	
31. シリーズ「世界を知ろう！世界のひととふれあおう！」	<p>期間：随時</p> <p>内容：地域の小中学校などへ外国人を派遣。直接児童・生徒などと交流し、外国の衣食住・多様な言語・芸術文化などを紹介</p> <p>対象：地域の小・中学校、コミュニティセンターなど</p> <p>定員：無</p> <p>参加費：無料</p>	
31. シリーズ「世界を知ろう！世界のひととふれあおう！」	<p>期間：年5～6回開催</p> <p>内容：イベントグループのサポートで外国人会員が出身の国や文化を紹介</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：25名</p> <p>参加費：無料</p>	

事業名	概要	備考
<p>32. 外国語会話交流教室</p> <p>33. 外国人会員企画事業</p>	<p>期間：年4回開催（土曜クラス3回、平日クラス1回）</p> <p>内容：外国人会員が8回を1コースとして自国の言語や文化を紹介しながら市民と交流</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：20名（最少催行人数10名）</p> <p>参加費：6,000円</p> <p>期間：年3～4回開催</p> <p>内容：外国人会員の自主企画として料理、音楽などの文化・特技を幅広く紹介</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：20名（最少催行人数10名）</p> <p>参加費：2,000円</p>	
<p>[8] 国際交流及び国際協力に関する地域団体との連携 488千円</p> <p>34. 地域連携・共催</p> <p>35. 他団体との協働・助成・後援</p>	<p>内容：地域における国際交流・国際理解及び多文化共生の推進、地域活性化のため地域連携を推進。市内のコミュニティセンターなどとの共催イベントや、さかいマルシェ、武蔵境ピクニック、境こどもまつり、ぬくもりマルシェ&パフォーマーズフェスなどの地域イベントへ出店及び参加。また、地域の大学、福祉施設・団体、ロータリークラブなどの地域団体に外国人会員、協会ボランティア、協会職員などを派遣</p> <p>内容：市内各団体、企業、学校、NPO、他国際交流協会、都内相談ネットワークなどと連携協働。事業</p>	

事業名	概要	備考
	単位では、助成・後援を随時行う。また、協会の会議室、印刷機、団体紹介BOX等の便宜供与	

〔国際交流及び国際協力の調査研究及び広報に関する事業〕

事業名	概要	備考
[9] 国際交流及び国際協力に関する調査研究 36. 国際交流・協力に関する調査研究	内容：国際交流・協力に関する調査研究をアンケート、資料収集、専門家からの意見聴取などにより適宜実施	
[10] 国際交流及び国際協力に関する広報 1,380千円 37. 機関紙「むさしのFRIENDs」の発行	内容：協会の活動方針、在住外国人が抱える問題などをテーマにした特集記事、活動報告、及び各種イベントの案内などを掲載する機関紙を年4回、各月1,600部発行。機関紙は会員の他、地域公共施設などに無料で配布	
38. MIA ホームページによる発信	内容：平成29年度より新しい協会ホームページによる情報発信がスタートした。ボランティア情報、イベント参加情報の効果的な情報発信に一層努め、協会の効果的な広報に活かしていけるようホームページの運用に心がける。	

収 支 予 算 書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

平成30年3月

(単位:円)

科 目		平成30年度			備 考
		公益目的事業会 計	法人会計	合 計	
大	中 科 目				
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益		0	800	800	
	基本財産受取利息	0	800	800	定期預金運用
特定資産運用益		500	100	600	
	特定資産運用利息	500	100	600	退職給付引当資産
受取会費		1,270,000		1,270,000	
	個人会員受取会費	950,000	0	950,000	1年2.5千円 3年会員6千円
	家族会員受取会費	100,000	0	100,000	1年3.5千円 3年会員9千円
	団体会員受取会費	220,000	0	220,000	1口1.1万円
事業収益		3,415,000		3,415,000	
	日本語学習の支援	1,113,000	0	1,113,000	日本語コース参加者負担金等
	通訳者の派遣及び翻訳	810,000	0	810,000	通訳派遣料及び翻訳料
	地域における国際理解の推進	378,000	0	378,000	青年WS、国際交流まつり等
	国際交流及び協力に関するボラン ティア活動の支援	608,000	0	608,000	外国人会員企画事業等
	多言語による各種相談事業	0	0	0	講師謝礼等
	国際交流及び協力に関する地 域団体連携	170,000	0	170,000	地域団体への講師派遣等
	国際交流及び協力に関する広報	336,000	0	336,000	バナー広告料
受取補助金等		52,812,000	9,402,000	62,214,000	
	市受取補助金	52,800,000	9,400,000	62,200,000	武蔵野市 運営補助金
	その他補助金	12,000	2,000	14,000	武蔵野市勤労者互助会
受取寄付金		10,000	0	10,000	
	受取寄付金	10,000	0	10,000	会員寄付等
雑収益		10,500	100	10,600	
	受取利息	500	100	600	普通預金利息
	雑収益	10,000	0	10,000	複写機使用負担金等
経常収益 計		57,518,000	9,403,000	66,921,000	
(2) 経常費用					
事業費		61,007,000		61,007,000	協会の事業に要する経費
	給料手当	28,524,000		28,524,000	常勤職員6名
	通勤費	456,000		456,000	同上
	臨時雇賃金	1,254,000		1,254,000	アルバイト職員
	福利厚生費	4,744,000		4,744,000	常勤職員6名
	退職給付費用	749,000		749,000	常勤職員3名
	会議費	72,000		72,000	委員会、反省会等
	旅費交通費	1,625,000		1,625,000	ボランティア交通費等
	通信運搬費	680,000		680,000	郵送料、宅配便等
	消耗品費	1,117,000		1,117,000	事務用品、材料費等
	筆耕翻訳料	500,000		500,000	MIA Calendar翻訳料等
	印刷製本費	1,751,000		1,751,000	機関紙印刷等
	賃借料	12,180,000		12,180,000	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
	広告料	2,048,000		2,048,000	むさしのFM番組放送料
	保険料	154,000		154,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
	支払手数料	70,000		70,000	振込手数料等
	諸謝金	2,839,000		2,839,000	研修講座の講師謝金等
	支払助成金	680,000		680,000	地域の国際交流事業助成等
	委託費	1,564,000		1,564,000	複写機保守料等

科 目		平成30年度			備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	
大	中科目				
管理費			8,935,000	8,935,000	協会の管理に要する経費
	役員報酬		4,486,000	4,486,000	理事、評議員、監事、監査報酬等
	通勤費		240,000	240,000	理事長分
	福利厚生費		246,000	246,000	同上
	退職給付費用		0	0	同上
	交際費		35,000	35,000	新年会、地域団体会合費等
	会議費		5,000	5,000	委員会、反省会等の費用
	旅費交通費		10,000	10,000	管理関係出張旅費
	通信運搬費		351,000	351,000	電話料、郵送料等
	消耗什器備品費		200,000	200,000	パソコン、事務機器等
	消耗品費		150,000	150,000	事務用品等
	図書・研修費		120,000	120,000	新聞、雑誌の購読料、書籍代等
	修繕費		50,000	50,000	事務所、事務機器修繕等
	印刷製本費		20,000	20,000	会員証、封筒印刷等
	光熱水料費		264,000	264,000	電気使用料等
	賃借料		1,249,000	1,249,000	事務用機器リース料
	事務所管理費		829,000	829,000	事務所専用部業務費等
	支払手数料		25,000	25,000	振込手数料等
	租税公課		5,000	5,000	登記料、印紙税等
	負担金		50,000	50,000	分担金、年会費等
	諸謝金		0	0	パソコン、システム関連謝金等
	委託費		600,000	600,000	会計ソフトサポート、会計顧問料等
経常費用 計		61,007,000	8,935,000	69,942,000	
評価損益等調整前当期経常増減額		▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	
基本財産評価損益等		0	0	0	
特定資産評価損益等		0	0	0	
評価損益等計		0	0	0	
当期経常増減額		▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
	経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用					
	経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額		0	0	0	
当期一般正味財産増減額		▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	
	一般正味財産期首残高	4,180,349	1,516,191	5,696,540	
	一般正味財産期末残高	691,349	1,984,191	2,675,540	
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等					
	市受取補助金	0	0	0	
受取寄付金					
	受取寄付金	0	0	0	
当期指定正味財産増減額		0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	法人基本財産
	指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	
III 正味財産期末残高		691,349	4,984,191	5,675,540	

収 支 予 算 書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

平成30年3月

(単位:円)

大	科 目 中 科 目	平成30年度			平成29年度			前年度比	備 考
		公益目的事業 会計	法人会計	合 計	公益目的事業 会計	法人会計	合 計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益		0	800	800	0	752	752	48	
基本財産受取利息		0	800	800	0	752	752	48	定期預金運用
特定資産運用益		500	100	600	513	278	791	▲ 191	
特定資産運用利息		500	100	600	513	278	791	▲ 191	退職給付引当資産
受取会費		1,270,000		1,270,000	1,284,000		1,284,000	▲ 14,000	
個人会員受取会費		950,000		950,000	930,000		930,000	20,000	1年2.5千円 3年会員6千円
家族会員受取会費		100,000		100,000	100,000		100,000	0	1年3.5千円 3年会員9千円
団体会員受取会費		220,000		220,000	254,000		254,000	▲ 34,000	1口1.1万円
事業収益		3,415,000		3,415,000	3,313,000		3,313,000	102,000	
日本語学習の支援		1,113,000		1,113,000	845,000		845,000	268,000	日本語コース参加者負担金等
通訳者の派遣及び翻訳		810,000		810,000	800,000		800,000	10,000	通訳派遣料及び翻訳料
地域における国際理解の推進		378,000		378,000	481,000		481,000	▲ 103,000	教員WS、青年WS、国際交流まつり等
国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援		608,000		608,000	697,000		697,000	▲ 89,000	外国人会員企画事業等
多言語による各種相談事業		0		0	0		0	0	講師謝礼等
国際交流及び協力に関する地域団体連携		170,000		170,000	220,000		220,000	▲ 50,000	地域団体への講師派遣等
国際交流及び協力に関する広報		336,000		336,000	270,000		270,000	66,000	バナー広告料
受取補助金等		52,812,000	9,402,000	62,214,000	53,012,000	9,202,000	62,214,000	0	
市受取補助金		52,800,000	9,400,000	62,200,000	53,000,000	9,200,000	62,200,000	0	武蔵野市 運営補助金
その他補助金		12,000	2,000	14,000	12,000	2,000	14,000	0	武蔵野市勤労者互助会
受取寄付金		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	
受取寄付金		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	会員寄付等
雑収益		10,500	100	10,600	12,000	1,000	13,000	▲ 2,400	
受取利息		500	100	600	2,000	1,000	3,000	▲ 2,400	普通預金利息
雑収益		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	複写機使用負担金等
経常収益 計		57,518,000	9,403,000	66,921,000	57,631,513	9,204,030	66,835,543	85,457	
(2) 経常費用									
事業費		61,007,000		61,007,000	61,645,600		61,645,600	▲ 638,600	協会の事業に要する経費
給料手当		28,524,000		28,524,000	28,000,000		28,000,000	524,000	常勤職員6名
通勤費		456,000		456,000	470,000		470,000	▲ 14,000	同上
臨時雇賃金		1,254,000		1,254,000	1,110,000		1,110,000	144,000	アルバイト職員
福利厚生費		4,744,000		4,744,000	4,640,000		4,640,000	104,000	常勤職員6名
退職給付費用		749,000		749,000	710,000		710,000	39,000	常勤職員3名
会議費		72,000		72,000	74,000		74,000	▲ 2,000	委員会、反省会等
旅費交通費		1,625,000		1,625,000	1,649,000		1,649,000	▲ 24,000	ボランティア交通費等
通信運搬費		680,000		680,000	724,000		724,000	▲ 44,000	郵送料、宅配便等
消耗品費		1,117,000		1,117,000	1,261,000		1,261,000	▲ 144,000	事務用品、材料費等
筆耕翻訳料		500,000		500,000	480,000		480,000	20,000	MIA Calendar翻訳料等
印刷製本費		1,751,000		1,751,000	1,803,000		1,803,000	▲ 52,000	機関紙印刷等
賃借料		12,180,000		12,180,000	12,227,000		12,227,000	▲ 47,000	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
広告料		2,048,000		2,048,000	2,024,000		2,024,000	24,000	むさしのFM番組放送料
保険料		154,000		154,000	156,000		156,000	▲ 2,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
支払手数料		70,000		70,000	67,000		67,000	3,000	振込手数料等
諸謝金		2,839,000		2,839,000	3,063,000		3,063,000	▲ 224,000	研修講座の講師謝金等
支払助成金		680,000		680,000	680,000		680,000	0	地域の国際交流事業助成等
委託費		1,564,000		1,564,000	2,507,600		2,507,600	▲ 943,600	複写機保守料等

科 目 大 中 科 目	平成30年度			平成29年度			前年度比	備 考
	公益目的事業 会計	法人会計	合 計	公益目的事業 会計	法人会計	合 計		
管理費		8,935,000	8,935,000		9,185,000	9,185,000	▲ 250,000	協会の管理に要する経費
役員報酬		4,486,000	4,486,000		4,500,000	4,500,000	▲ 14,000	理事、評議員、監事、監査報酬等
通勤費		240,000	240,000		240,000	240,000	0	理事長分
福利厚生費		246,000	246,000		250,000	250,000	▲ 4,000	同上
退職給付費用		0	0		0	0	0	同上
交際費		35,000	35,000		35,000	35,000	0	新年会、地域団体合費等
会議費		5,000	5,000		5,000	5,000	0	委員会、反省会等の費用
旅費交通費		10,000	10,000		10,000	10,000	0	管理関係出張旅費
通信運搬費		351,000	351,000		400,000	400,000	▲ 49,000	電話料、郵送料等
消耗什器備品費		200,000	200,000		200,000	200,000	0	パソコン、事務機器等
消耗品費		150,000	150,000		150,000	150,000	0	事務用品等
図書・研修費		120,000	120,000		120,000	120,000	0	新聞、雑誌の購読料、書籍代等
修繕費		50,000	50,000		50,000	50,000	0	事務所、事務機器修繕等
印刷製本費		20,000	20,000		170,000	170,000	▲ 150,000	会員証、封筒印刷等
光熱水料費		264,000	264,000		280,000	280,000	▲ 16,000	電気使用料等
賃借料		1,249,000	1,249,000		1,410,000	1,410,000	▲ 161,000	事務用機器リース料
事務所管理費		829,000	829,000		685,000	685,000	144,000	事務所専用部業務費等
支払手数料		25,000	25,000		25,000	25,000	0	振込手数料等
租税公課		5,000	5,000		5,000	5,000	0	登記料、印紙税等
負担金		50,000	50,000		50,000	50,000	0	分担金、年会費等
諸謝金		0	0		0	0	0	パソコン、システム関連謝金等
委託費		600,000	600,000		600,000	600,000	0	会計ソフトサポート、会計顧問料等
経常費用計	61,007,000	8,935,000	69,942,000	61,645,600	9,185,000	70,830,600	▲ 888,600	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	974,057	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	974,057	
2. 経常外増減の部							0	
(1) 経常外収益							0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用							0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 3,489,000	468,000	▲ 3,021,000	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	974,057	
一般正味財産期首残高	4,180,349	1,516,191	5,696,540	5,529,981	1,337,667	6,867,648	▲ 1,171,108	
一般正味財産期末残高	691,349	1,984,191	2,675,540	1,515,894	1,356,697	2,872,591	▲ 197,051	
II 指定正味財産増減の部							0	
受取補助金等							0	
市受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	
受取寄付金							0	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	法人基本財産
指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	
III 正味財産期末残高	691,349	4,984,191	5,675,540	1,515,894	4,356,697	5,872,591	▲ 197,051	

平成30年度収支予算の事業別予算の内訳表

平成30年4月1日～平成31年3月31日

平成30年3月
(単位:千円)

科 目		地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在住外国人の支援に関する事業										公益目的 事業会計 合計	法人 会計	平成30年度 合計			
大	中科目	日本語学 習の支援	多言語に よる各種 相談	留学生の 社会参加 の促進	多言語に よる生活 情報の提 供	通訳者 の派遣 及び翻 訳	地域にお ける国際 理解の推 進	国際交流 及び協力 に関する ボラン ティア活 動の支援	国際交流 及び協力 に関する 地域団体 との連携	国際交 流及び 協力に 関する 調査研 究	国際交 流及び 協力に 関する 広報				共 通		
I	一般正味財産増減の																
	1. 経常増減の部																
	(1) 経常収益																
	基本財産運用益															1	1
	基本財産受取利息															1	1
	特定資産運用益											0	0	0	0	0	0
	特定資産運用利息											0	0	0	0	0	0
	受取会費											1,270	1,270				1,270
	個人会員受取会費											950	950				950
	家族会員受取会費											100	100				100
	団体会員受取会費											220	220				220
	事業収益	1,113	0	0	0	810	378	608	170	0	336	0	3,415				3,415
	日本語学習の支援	1,113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,113				1,113
	通訳者の派遣及び翻訳	0	0	0	0	810	0	0	0	0	0	0	810				810
	地域における国際理解の推進	0	0	0	0	0	378	0	0	0	0	0	378				378
	国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援	0	0	0	0	0	0	608	0	0	0	0	608				608
	多言語による各種相談事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	国際交流及び協力に関する地域団体連携	0	0	0	0	0	0	0	170	0	0	0	170				170
	国際交流及び協力に関する広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	336	0	336				336
	受取補助金等											52,812	52,812	9,402			62,214
	市受取補助金											52,800	52,800	9,400			62,200
	その他補助金											12	12	2			14
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0			10
	受取寄付金											10	10	0			10
	雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	1			11
	受取利息											0	0	1			1
	雑収益											10	10	0			10
	経常収益計	1,113	0	0	0	810	378	608	170	0	336	54,102	57,517	9,404			66,921
	(2) 経常費用																
	事業費	1,908	498	487	3,037	525	2,414	1,094	488	0	1,380	49,176	61,007				61,007
	給料手当											28,524	28,524				28,524
	通勤費											456	456				456
	臨時雇賃金											1,254	1,254				1,254
	福利厚生費											4,744	4,744				4,744
	退職給付費用											749	749				749
	会議費	0	20	20	0	0	32	0	0	0	0	0	72				72
	旅費交通費	864	44	150	67	100	72	218	30	0	4	76	1,625				1,625
	通信運搬費	5	18	2	240	0	22	0	0	0	198	195	680				680
	消耗品費	154	20	168	25	0	160	284	4	0	0	302	1,117				1,117
	筆耕翻訳料	20	0	0	480	0	0	0	0	0	0	0	500				500
	印刷製本費	0	0	53	188	0	565	0	0	0	770	175	1,751				1,751
	賃借料	0	0	0	5	0	26	0	0	0	0	12,149	12,180				12,180
	広告料	0	0	0	2,012	0	21	0	15	0	0	0	2,048				2,048
	保険料	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	149	154				154
	支払手数料	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	65	70				70
	諸謝金	835	396	34	20	425	334	568	119	0	108	0	2,839				2,839
	支払助成金	0	0	0	0	0	380	0	300	0	0	0	680				680
	委託費	30	0	60	0	0	792	24	20	0	300	338	1,564				1,564

科 目		地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在住外国人の支援に関する事業										公益目的 事業会計 合計	法人 会計	平成30年度 合計	
大	中科目	日本語学 習の支援	多言語に よる各種 相談	留学生の 社会参加 の促進	多言語に よる生活 情報の提 供	通訳者 の派遣 及び翻 訳	地域にお ける国際 理解の推 進	国際交流 及び協力 に関する ポラン ティア活 動の支援	国際交流 及び協力 に関する 地域団体 との連携	国際交 流及び 協力に 関する 調査研 究	国際交流 及び協力に 関する広報				共 通
	管理費													8,935	8,935
	役員報酬													4,486	4,486
	通勤費													240	240
	福利厚生費													246	246
	退職給付費用													0	0
	交際費													35	35
	会議費													5	5
	旅費交通費													10	10
	通信運搬費													351	351
	消耗什器備品費													200	200
	消耗品費													150	150
	図書・研修費													120	120
	修繕費													50	50
	印刷製本費													20	20
	光熱水料費													264	264
	賃借料													1,249	1,249
	事務所管理費													829	829
	支払手数料													25	25
	租税公課													5	5
	負担金													50	50
	諸謝金													0	0
	委託費													600	600
	経常費用計	1,908	498	487	3,037	525	2,414	1,094	488	0	1,380	49,176	61,007	8,935	69,942
	当期経常増減額	▲ 795	▲ 498	▲ 487	▲ 3,037	285	▲ 2,036	▲ 486	▲ 318	0	▲ 1,044	4,926	▲ 3,490	469	▲ 3,021

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定	なし
--------	----

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定	なし
---------	----